

平成 20 年度決算について

学校法人武蔵野美術大学の平成 20 年度決算が、平成 21 年 5 月 27 日の理事会において決定しましたので、お知らせいたします。

I. 決算報告書の構成

1. 消費収支計算書

学校法人の財政状態を把握するため、当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするものです。

1-a. 消費収支内訳表

消費収支計算書に記載される消費収入及び消費支出の決算額を、部門ごと（法人・大学・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

2. 資金収支計算書

当該会計年度の教育研究諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度に行った教育研究諸活動に対応する収入及び支出でなくても、実際に収納し又は支払った支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金）について、そのてん末を明らかにするものです。

2-a. 資金収支内訳表

資金収支計算書に記載される収入及び支出で当該会計年度の教育研究諸活動に対応するものの決算額を部門ごと（法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

2-b. 人件費支出内訳表

資金収支計算書に記載される人件費支出の決算額の内訳を部門ごと（法人・大学院・造形学部通学課程・造形学部通信教育課程・武蔵野美術学園）に区分して記載するものです。

3. 貸借対照表

資産の部、負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部を設け、当該会計年度の資産、負債、基本金又は消費収支差額の科目ごとに、当該会計年度末の額を前会計年度末の額と対比して記載し、学校法人としての資産状態を明らかにするものです。

3-a. 注記事項

学校法人の財政及び経営の状況を判断するうえで重要な事項を記載するものです。

3-b. 固定資産明細表

3-c. 借入金明細表

3-d. 基本金明細表

貸借対照表の重要項目である固定資産、借入金及び基本金の増減の状況、事由等について明らかにするものです。

3-e. 基本金明細表の付表（第 2 号基本金の組み入れに係る計画表）

第 2 号基本金を第 1 号基本金にすべて振り替えをする年度まで、継続して作成するものです。

II. 決算報告書の概要

1. 消費収支計算書の概要（決算報告書3～4ページ）

帰属収入は101億61百万円となり、予算比では4億77百万円の増額でしたが、前年度比では1億45百万円の減額となりました。予算比増の主な要因は、補助金や学生生徒等納付金が増額となったためであり、前年度比減の主な要因は、入学検定料や資産運用収入が予算を上回りましたが、減額となったためです。基本金組入額は18億26百万円となり、予算比では7億38百万の減額でしたが、前年度比では3億53百万円の増額となりました。予算比で基本金組入額が減少したのは、建物・備品等の固定資産の取得額が予算を下回ったこと及び除却を行ったことによります。

消費収入は、帰属収入から基本金組入額を控除した額で83億35百万円となりました。予算比では、帰属収入が増加し基本金組入額が減少したため12億15百万円の増額でしたが、前年度比では4億99百万円の減額となりました。一方、消費支出は96億49百万円となり、予算比では3百万円の減額でしたが、前年度比では6億39百万円の増額となりました。前年度比増の主な要因は、教育研究経費が5億25百万円増加したことによります。

消費収支差額（消費収入－消費支出）は、予算では25億32百万円の支出超過を見込んでいましたが、決算では13億13百万円の支出超過となりました。前年度までの繰越消費収入超過額が19億6百万円ありますので、今年度の支出超過額を差し引いても、翌年度への繰越は5億93百万円の収入超過となります。

消費支出 96億49百万円	消費収入 83億35百万円	} 帰属収入 101億61百万円
	基本金組入額 18億26百万円	
当年度消費支出超過額 13億13百万円		

以下、消費収入の部、消費支出の部に分けて説明します。

●消費収入の部（決算報告書3ページ）

(1) 学生生徒等納付金 84億16百万円

予算比では1億53百万円の増額でしたが、前年度比ではほぼ同額となりました。通学課程及び武蔵野美術学園が増額となったのに対して、通信教育課程が減額となりました。

(2) 手数料 3億2百万円

入学検定料が主な収入であり、予算比ではほぼ同額の2億99百万円でしたが、前年度比では38百万円の減額となりました。これは造形学部一般入試・一般方式において、志願者数が減少したことによります。

(3) 寄付金 1億3百万円

特別寄付金は、平成21年度に80周年を迎える記念募金に係る収入で87百万円、予

算比では12百万円の減額、前年度比では19百万円の減額となりました。一般寄付金は、故前田常作本学名誉教授（元理事長・学長）の遺族から10百万円の寄付を受けたものです。また現物寄付金は6百万円となり、これは個人、法人から寄付を受けた図書等（科学研究費補助金にて取得した分を含む）の評価額を計上しました。

(4) 補助金 8億39百万円

国庫補助金として経常費補助金、研究設備整備費等補助金（戦略特定図書・戦略特別設備）、施設整備費補助金（マルチメディア講義室）、私費留学生修学援助費補助金及び現代GP・特色GP（計4件）の収入を計上しました。予算比では2億12百万円の増額でしたが、前年度比では9百万円の減額となりました。

(5) 資産運用収入 1億31百万円

預金及び引当特定資産に含まれる預金・有価証券の運用収入であり、予算比では58百万円の増額でしたが、前年度比では76百万円の減額となりました。本学では、厳しい運用環境の中、安全性を重視し、預金や満期保有目的円建て債券を中心に堅実な運用に努めました。

(6) 事業収入 37百万円

文部科学省と教員免許に係る「免許状更新講習プログラム開発委託事業」を締結し、受託事業収入を新規に計上しました。事業収入全体の予算比では百万円の増額でしたが、前年度比では百万円の減額となりました。

(7) 雑収入 3億30百万円

退職金財団からの交付金が主な収入であり、選択定年退職者分等が加わり、予算比では49百万円増額の2億97百万円となりました。雑収入全体の予算比では、50百万円の増額でしたが、前年度比では12百万円の減額となりました。

(8) 帰属収入合計 101億61百万円

予算比では4億77百万円の増額でしたが、前年度比では1億45百万円の減額となりました。

(9) 基本金組入額合計 △18億26百万円

基本金明細表（決算報告書15ページ）のとおり、第1号基本金に固定資産の取得額として20億57百万円を組み入れました。第2号基本金は、基本金組入計画のとおり7億円を組み入れ、美術資料図書館新棟設計料及び建築工事代金として9億42百万円を第1号基本金（建設仮勘定）へ振り替えました。また第4号基本金へは、恒常的に保持すべき資金として11百万円を組み入れました。

(10) 消費収入の部合計 83億35百万円

帰属収入合計101億61百万円から基本金組入額合計18億26百万円を控除した額で、予算比では12億15百万円の増額でしたが、前年度比では4億99百万円の減額となりました。

●消費支出の部（決算報告書4ページ）

(1) 人件費 49億60百万円

退職金に係る支出（退職金及び退職給与引当金繰入額）は、選択定年退職者分等が加わり3億98百万円となったため、予備費から42百万円を振り替え充当しました。予算比では1億50百万円の増額でしたが、前年度比ではほぼ同額となりました。

(2) 教育研究経費 37億百万円

修繕費が予算を大幅に上回ったため、予備費から90百万円を振り替え充当しました。この増額は4号館耐震補強・保存改修工事として建物で予算計上していましたが、実際には工事内容から判断して、建物と外壁塗装・設備補修・外構補修等修繕費に分

けて処理したためです。予算比では 91 百万円の減額でしたが、前年度比では 5 億 25 百万円の増額となりました。

(3)管理経費 9 億 7 百万円

予算比では 1 億 21 百万円の減額でしたが、前年度比では 63 百万円の増額となりました。また、雑費の中には、平成 18 年度大学改革推進等補助金（現代 GP・造形ファイル）に係る返還金 8 百万円が含まれています。

(4)資産処分差額 79 百万円

美術資料図書館新棟新築工事着工に伴って取り壊された民俗資料室倉庫、危険物貯蔵庫等の建物除却差額及び図書の処分差額を計上しました。また、減価償却引当特定資産に組み入れていた運用資産の処分差額を計上しました。

(5)予備費

教育研究経費・修繕費（資金収支計算書では教育研究経費支出・修繕費支出）へ 90 百万円、人件費・退職金（資金収支計算書では人件費支出・退職金支出）へ 42 百万円を振り替えました。

(6)消費支出の部合計 96 億 49 百万円

予算比では 3 百万円の減額でしたが、前年度比では 6 億 39 百万円の増額となりました。

2. 資金収支計算書の概要（決算報告書 1～2 ページ）

消費収支計算書に計上されていない前受金収入、その他の収入、施設関係支出、設備関係支出、資産運用支出及びその他の支出は、資金の収入及び支出を伴うため計上されません。

一方、消費収支計算書に計上されている現物寄付金は資金の収入を伴わないため、また、基本金組入額、退職給与引当金繰入額、減価償却額及び資産処分差額は資金の支出を伴わないため、資金収支計算書から除かれています。

資金支出 124億65百万円	前年度繰越支払資金 81億52百万円
次年度繰越支払資金 71億百万円	資金収入 114億14百万円

以下、消費収支計算書と重複する科目は除き、資金収入の部、資金支出の部に分けて説明します。

●資金収入の部（決算報告書 1 ページ）

(1)資産売却収入 9 百万円

減価償却引当特定資産に組み入れていた運用資産の売却額を計上しました。

(2)前受金収入 19 億 51 百万円

平成 21 年度入学予定者の入学金、授業料等の学費が主な収入です。予算比では 1 億 60 百万円の増額、前年度比では 31 百万円の増額となりました。この収入は平成 21

年度の収入となります。

(3) その他の収入 15 億 49 百万円

美術資料図書館新棟設計料及び建築工事代金として、大学施設整備充実資金引当特定資産（第 2 号基本金）から 9 億 42 百万円を充当しました。また、退職給与引当特定資産から 2 億 23 百万円を取崩して、退職金の支出に充当しました。

(4) 資金収入調整勘定 △22 億 50 百万円

期末未収入金及び前期末前受金は、今年度の教育研究諸活動に対応する収入ですが、実際に支払資金の収入がないのでマイナスします。

(5) 資金収入の部合計 195 億 67 百万円

予算比では 6 億 6 百万円の増額でしたが、前年度比では 2 億 76 百万円の減額となりました。

●資金支出の部（決算報告書 2 ページ）

(1) 施設関係支出 26 億 49 百万円

土地支出は、本学に隣接する保留地（24 街区）について、小平市小川町一丁目土地区画整理組合から購入したものです。建物支出は、4 号館耐震補強・保存改修工事、1・6 号館耐震補強工事及び民俗資料・第 3～6 倉庫建設工事等です。構築物支出には、新校地（26 街区）外構アスファルト舗装・フェンス設置工事等を計上しました。また、建設仮勘定支出は、美術資料図書館新棟設計料及び建築工事代の他に、構築物で予算計上していた特殊排水処理施設等で、予算比では 4 億 77 百万円の増額となりました。施設関係支出全体の予算比では、7 億 76 百万円の減額となりました。

(2) 設備関係支出 2 億 14 百万円

教育研究用機器備品支出は、講義室のCALLシステム、講義机・椅子、ICタグ付ポスターフォルダー等が主な支出となりました。設備関係支出全体の予算比では、2 億 24 百万円の減額となりました。

(3) 資産運用支出 9 億 97 百万円

基本金組入計画のとおり、大学施設整備充実資金引当特定資産（第 2 号基本金）へ 7 億円を繰り入れました。退職給与引当特定資産へは退職金の資金を確保するため 2 億百万円を繰り入れ、減価償却引当特定資産へは将来の減価償却相当額を確保するため 95 百万円を繰り入れました。また、その他の投資は、来年度から馬喰町に新ギャラリー（ギャラリーαM）を展開することから、物件の保証金等を計上しました。

(4) その他の支出 5 億 57 百万円

短期貸付金支払支出は、平成 20 年秋以降の急激な円高への緊急対応として、私費外国人留学生 2 名の学費について、無利子で貸付を行いました。また、前期末未払金及び前払金の支払支出を計上しています。

(5) 資金支出調整勘定 △6 億 18 百万円

期末未払金及び前期末前払金は、今年度の教育研究諸活動に対応する支出ですが、実際に支払資金の支出がないのでマイナスします。

(6) 資金支出の部合計 195 億 67 百万円

次年度への繰越支払資金は 71 億百万円となり、予算比では 17 億 7 百万円の増額でしたが、前年度比では 10 億 50 百万円の減額となりました。

3. 貸借対照表の概要（決算報告書 5～7 ページ）

本年度末における資産の部合計は 444 億 18 百万円となり、前年度末比で 4 億 45 百万円の増額となりました。固定資産は 16 億 75 百万円増の 367 億 33 百万円となり、

そのうち有形固定資産は 19 億 4 百万円増の 240 億 51 百万円、その他の固定資産は 2 億 28 百万円減の 126 億 82 百万円となりました。固定資産の増加額及び減少額は、固定資産明細表（決算報告書 13 ページ）に記載のとおりですが、その他の固定資産が減少した主な要因は、美術資料図書館新棟新築工事に伴って、大学施設整備充実資金引当特定資産（第 2 号基本金）から有形固定資産となる建設仮勘定へ振り替えたことによるものです。また、流動資産は前年度末比で 12 億 29 百万円減少の 76 億 85 百万円となりました。

一方、負債の部合計は 43 億 3 百万円となり、前年度末比で 67 百万円の減額となりました。これは、主に固定負債たる退職給与引当金や流動負債たる未払金が減少したことによるものです。また基本金の部合計は 395 億 21 百万円となり、前年度末比で 18 億 26 百万円の増額となりました。その結果、次年度繰越消費収支差額は、5 億 93 百万円の収入超過となりました。

資金収支計算書

平成20年 4月 1日 から
平成21年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
学生生徒等納付金収入	8,262,583,000	8,416,394,917	△ 153,811,917
授業料収入	6,213,837,000	6,283,020,980	△ 69,183,980
入学金収入	401,085,000	474,900,000	△ 73,815,000
実習費収入	206,386,000	208,492,687	△ 2,106,687
施設費収入	1,306,065,000	1,314,270,000	△ 8,205,000
維持費収入	135,210,000	135,711,250	△ 501,250
手数料収入	300,970,000	302,336,283	△ 1,366,283
入学検定料収入	298,920,000	299,126,000	△ 206,000
証明手数料収入	2,050,000	2,431,190	△ 381,190
大学入試センター試験実施手数料収入	0	779,093	△ 779,093
寄付金収入	100,000,000	97,513,090	2,486,910
特別寄付金収入	100,000,000	87,513,090	12,486,910
一般寄付金収入	0	10,000,000	△ 10,000,000
補助金収入	626,370,000	839,341,581	△ 212,971,581
国庫補助金収入	626,000,000	838,968,500	△ 212,968,500
地方公共団体補助金収入	370,000	373,081	△ 3,081
資産運用収入	73,000,000	131,423,248	△ 58,423,248
奨学基金運用収入	13,000,000	7,979,971	5,020,029
受取利息・配当金収入	60,000,000	123,443,277	△ 63,443,277
資産売却収入	0	9,418,400	△ 9,418,400
減価償却引当特定資産売却収入	0	9,418,400	△ 9,418,400
事業収入	36,500,000	37,952,220	△ 1,452,220
補助活動収入	5,500,000	5,979,300	△ 479,300
公開講座収入	15,500,000	15,454,300	45,700
受託研究収入	15,500,000	14,937,720	562,280
受託事業収入	0	1,580,900	△ 1,580,900
雑収入	279,980,000	330,493,316	△ 50,513,316
退職金財団交付金収入	248,380,000	297,767,400	△ 49,387,400
共済定期保険配当金収入	600,000	675,530	△ 75,530
その他の雑収入	31,000,000	32,050,386	△ 1,050,386
前受金収入	1,790,674,000	1,951,544,895	△ 160,870,895
授業料前受金収入	1,173,966,000	1,252,305,570	△ 78,339,570
入学金前受金収入	386,950,000	446,670,000	△ 59,720,000
実習費前受金収入	29,888,000	31,382,625	△ 1,494,625
施設費前受金収入	180,700,000	191,223,000	△ 10,523,000
維持費前受金収入	19,170,000	20,351,500	△ 1,181,500
その他の前受金収入	0	9,612,200	△ 9,612,200
その他の収入	1,506,421,918	1,549,123,630	△ 42,701,712
退職給与引当特定資産より繰入収入	183,172,000	223,788,768	△ 40,616,768
大学施設整備充実資金 引当特定資産より繰入収入	942,000,000	942,000,000	0
前期末未収入金収入	381,249,918	381,249,918	0
預り金受入収入	0	106,019	△ 106,019
立替金戻り収入	0	1,978,925	△ 1,978,925
資金収入調整勘定	△ 2,168,009,050	△ 2,250,954,073	82,945,023
期末未収入金	△ 248,380,000	△ 331,325,023	82,945,023
前期末前受金	△ 1,919,629,050	△ 1,919,629,050	0
前年度繰越支払資金	8,152,840,354	8,152,840,354	
収入の部合計	18,961,330,222	19,567,427,861	△ 606,097,639

(単位 円)

支出の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
人件費支出	4,993,584,000	4,982,940,548	10,643,452
教員人件費支出	2,955,710,000	2,925,200,877	30,509,123
職員人件費支出	1,618,651,000	1,592,198,247	26,452,753
役員報酬支出	32,959,000	33,156,524	△ 197,524
退職金支出	374,936,000	420,900,900	△ 45,964,900
その他の人件費支出	11,328,000	11,484,000	△ 156,000
教育研究経費支出	2,960,128,000	2,874,246,839	85,881,161
用品費支出	167,767,000	191,507,358	△ 23,740,358
消耗品費支出	234,787,000	208,463,625	26,323,375
モデル費支出	51,000,000	52,212,461	△ 1,212,461
光熱水費支出	221,120,000	197,578,807	23,541,193
旅費交通費支出	79,912,000	66,724,186	13,187,814
奨学費支出	127,826,000	111,524,750	16,301,250
修繕費支出	437,444,000	668,222,164	△ 230,778,164
撤去費支出	82,162,000	21,061,103	61,100,897
援助費支出	31,006,000	23,505,739	7,500,261
業務委託費支出	460,209,000	420,041,283	40,167,717
通信費支出	85,377,000	64,748,932	20,628,068
研究費支出	95,650,000	87,955,538	7,694,462
印刷費支出	187,107,000	189,720,848	△ 2,613,848
会議費支出	27,860,000	30,612,529	△ 2,752,529
損害保険料支出	16,601,000	11,369,935	5,231,065
渉外費支出	13,740,000	9,601,229	4,138,771
支払手数料支出	402,183,000	315,129,877	87,053,123
賃借料支出	238,377,000	204,255,892	34,121,108
雑費支出	0	10,583	△ 10,583
管理経費支出	928,577,000	808,546,359	120,030,641
用品費支出	55,700,000	42,956,000	12,744,000
消耗品費支出	60,491,000	42,324,401	18,166,599
光熱水費支出	36,740,000	30,333,127	6,406,873
旅費交通費支出	25,130,000	13,788,652	11,341,348
修繕費支出	39,469,000	47,806,319	△ 8,337,319
撤去費支出	4,543,000	12,967,717	△ 8,424,717
福利厚生費支出	17,080,000	17,641,172	△ 561,172
業務委託費支出	79,210,000	74,480,979	4,729,021
通信費支出	24,362,000	20,500,824	3,861,176
印刷費支出	106,098,000	80,440,015	25,657,985
会議費支出	9,650,000	8,578,963	1,071,037
損害保険料支出	10,844,000	2,187,967	8,656,033
渉外費支出	12,135,000	9,339,825	2,795,175
支払手数料支出	215,487,000	178,571,121	36,915,879
賃借料支出	73,519,000	63,077,780	10,441,220
広報費支出	148,419,000	148,456,801	△ 37,801
租税公課支出	6,000,000	4,277,904	1,722,096
雑費支出	3,700,000	10,816,792	△ 7,116,792
施設関係支出	3,425,432,000	2,649,263,868	776,168,132
土地支出	564,245,000	561,244,978	3,000,022
建物支出	1,423,737,000	523,607,290	900,129,710
構築物支出	476,000,000	125,721,600	350,278,400
建設仮勘定支出	961,450,000	1,438,690,000	△ 477,240,000
設備関係支出	439,339,000	214,528,930	224,810,070
教育研究用機器備品支出	267,932,000	84,997,771	182,934,229
その他の機器備品支出	53,807,000	13,997,029	39,809,971
図書支出	94,600,000	100,867,448	△ 6,267,448
美術資料支出	23,000,000	14,666,682	8,333,318
資産運用支出	700,000,000	997,122,975	△ 297,122,975
退職給与引当特定資産への繰入支出	0	201,389,996	△ 201,389,996
大学施設整備充実資金 引当特定資産への繰入支出	700,000,000	700,000,000	0
減価償却引当特定資産への繰入支出	0	95,030,579	△ 95,030,579
その他の投資への繰入支出	0	702,400	△ 702,400

(単位 円)

科 目	予 算	決 算	差 異
その他の支出	529,073,535	557,231,571	△ 28,158,036
短期貸付金支払支出	0	600,375	△ 600,375
前期末未払金支払支出	529,073,535	527,514,204	1,559,331
前払金支払支出	0	29,116,992	△ 29,116,992
〔予備費〕	(132,000,000)		0
資金支出調整勘定	△ 408,763,781	△ 618,364,675	209,600,894
期末未払金	△ 350,000,000	△ 450,874,164	100,874,164
前期末前払金	△ 58,763,781	△ 167,490,511	108,726,730
次年度繰越支払資金	5,393,960,468	7,101,911,446	△ 1,707,950,978
支出の部合計	18,961,330,222	19,567,427,861	△ 606,097,639

(注記)

予備費 132,000,000円の使用額は下記の通りである。

人件費支出		
退職金支出	42,000,000円	
教育研究経費支出		
修繕費支出	90,000,000円	
合 計	132,000,000円	

消費収支計算書

平成20年 4月 1日 から
平成21年 3月31日 まで

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	8,262,583,000	8,416,394,917	△ 153,811,917
授業料	6,213,837,000	6,283,020,980	△ 69,183,980
入学金	401,085,000	474,900,000	△ 73,815,000
実習費	206,386,000	208,492,687	△ 2,106,687
施設費	1,306,065,000	1,314,270,000	△ 8,205,000
維持費	135,210,000	135,711,250	△ 501,250
手数料	300,970,000	302,336,283	△ 1,366,283
入学検定料	298,920,000	299,126,000	△ 206,000
証明手数料	2,050,000	2,431,190	△ 381,190
大学入試センター試験実施手数料	0	779,093	△ 779,093
寄付金	105,000,000	103,728,185	1,271,815
特別寄付金	100,000,000	87,513,090	12,486,910
一般寄付金	0	10,000,000	△ 10,000,000
現物寄付金	5,000,000	6,215,095	△ 1,215,095
補助金	626,370,000	839,341,581	△ 212,971,581
国庫補助金	626,000,000	838,968,500	△ 212,968,500
地方公共団体補助金	370,000	373,081	△ 3,081
資産運用収入	73,000,000	131,423,248	△ 58,423,248
奨学基金運用収入	13,000,000	7,979,971	5,020,029
受取利息・配当金	60,000,000	123,443,277	△ 63,443,277
事業収入	36,500,000	37,952,220	△ 1,452,220
補助活動収入	5,500,000	5,979,300	△ 479,300
公開講座収入	15,500,000	15,454,300	45,700
受託研究収入	15,500,000	14,937,720	562,280
受託事業収入	0	1,580,900	△ 1,580,900
雑収入	279,980,000	330,493,316	△ 50,513,316
退職金財団交付金	248,380,000	297,767,400	△ 49,387,400
共済定期保険配当金	600,000	675,530	△ 75,530
その他の雑収入	31,000,000	32,050,386	△ 1,050,386
帰属収入合計	9,684,403,000	10,161,669,750	△ 477,266,750
基本金組入額合計	△ 2,564,651,000	△ 1,826,403,480	△ 738,247,520
消費収入の部合計	7,119,752,000	8,335,266,270	△ 1,215,514,270

(単位 円)

消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	4,810,412,000	4,960,541,776	△ 150,129,776
教員人件費	2,955,710,000	2,925,200,877	30,509,123
職員人件費	1,618,651,000	1,592,198,247	26,452,753
役員報酬	32,959,000	33,156,524	△ 197,524
退職給与引当金繰入額	0	201,389,996	△ 201,389,996
退職金	191,764,000	197,112,132	△ 5,348,132
その他の人件費	11,328,000	11,484,000	△ 156,000
教育研究経費	3,793,352,000	3,701,820,433	91,531,567
用品費	167,767,000	191,507,358	△ 23,740,358
消耗品費	234,787,000	208,463,625	26,323,375
モデル費	51,000,000	52,212,461	△ 1,212,461
光熱水費	221,120,000	197,578,807	23,541,193
旅費交通費	79,912,000	66,724,186	13,187,814
奨学費	127,826,000	111,524,750	16,301,250
修繕費	437,444,000	668,222,164	△ 230,778,164
撤去費	82,162,000	21,061,103	61,100,897
援助費	31,006,000	23,505,739	7,500,261
業務委託費	460,209,000	420,041,283	40,167,717
通信費	85,377,000	64,693,415	20,683,585
研究費	95,650,000	87,955,538	7,694,462
印刷費	187,107,000	178,977,451	8,129,549
会議費	27,860,000	30,612,529	△ 2,752,529
損害保険料	16,601,000	11,369,935	5,231,065
渉外費	13,740,000	9,601,229	4,138,771
支払手数料	402,183,000	315,129,877	87,053,123
賃借料	238,377,000	204,255,892	34,121,108
減価償却額	833,224,000	838,372,508	△ 5,148,508
雑費	0	10,583	△ 10,583
管理経費	1,029,138,000	907,415,605	121,722,395
用品費	55,700,000	42,956,000	12,744,000
消耗品費	60,491,000	42,324,401	18,166,599
光熱水費	36,740,000	30,333,127	6,406,873
旅費交通費	25,130,000	13,788,652	11,341,348
修繕費	39,469,000	47,806,319	△ 8,337,319
撤去費	4,543,000	12,967,717	△ 8,424,717
福利厚生費	17,080,000	17,641,172	△ 561,172
業務委託費	79,210,000	74,480,979	4,729,021
通信費	24,362,000	20,640,724	3,721,276
印刷費	106,098,000	80,440,015	25,657,985
会議費	9,650,000	8,578,963	1,071,037
損害保険料	10,844,000	2,187,967	8,656,033
渉外費	12,135,000	9,339,825	2,795,175
支払手数料	215,487,000	182,251,371	33,235,629
賃借料	73,519,000	63,077,780	10,441,220
広報費	148,419,000	148,456,801	△ 37,801
租税公課	6,000,000	4,282,164	1,717,836
減価償却額	100,561,000	95,044,836	5,516,164
雑費	3,700,000	10,816,792	△ 7,116,792
資産処分差額	19,483,000	79,406,140	△ 59,923,140
建物除却差額	19,483,000	23,475,196	△ 3,992,196
図書除却差額	0	5,349,344	△ 5,349,344
減価償却引当特定資産処分差額	0	50,581,600	△ 50,581,600
[予備費]	(132,000,000)		0
消費支出の部合計	9,652,385,000	9,649,183,954	3,201,046
当年度消費支出超過額	2,532,633,000	1,313,917,684	
前年度繰越消費収入超過額	1,906,785,484	1,906,785,484	
翌年度繰越消費収入超過額	0	592,867,800	
翌年度繰越消費支出超過額	625,847,516	0	

(注記)

予備費 132,000,000円の使用額は下記の通りである。

人件費	退職金	42,000,000円
教育研究経費	修繕費	90,000,000円
合計		132,000,000円

貸借対照表

平成21年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	36,733,418,616	35,057,998,650	1,675,419,966
有形固定資産	24,050,944,682	22,146,858,923	1,904,085,759
土地	3,572,138,365	3,010,893,387	561,244,978
建物	14,050,831,023	14,207,448,666	△ 156,617,643
構築物	494,044,670	407,574,824	86,469,846
教育研究用機器備品	765,346,792	905,554,467	△ 140,207,675
その他の機器備品	77,439,525	75,652,903	1,786,622
図書	2,781,090,458	2,679,767,259	101,323,199
美術資料	829,363,849	814,287,167	15,076,682
建設仮勘定	1,480,690,000	45,680,250	1,435,009,750
その他の固定資産	12,682,473,934	12,911,139,727	△ 228,665,793
借地権	346,942,494	346,942,494	0
施設利用権	22,938,925	22,938,925	0
電話加入権	3,372,109	3,372,109	0
退職給与引当特定資産	1,783,072,445	1,805,471,217	△ 22,398,772
大学施設整備充実資金引当特定資産	1,025,449,269	1,267,449,269	△ 242,000,000
将来計画事業引当特定資産	2,056,468,642	2,056,468,642	0
減価償却引当特定資産	6,073,495,650	6,038,465,071	35,030,579
その他の投資	36,234,400	35,532,000	702,400
第3号基本金引当特定資産	1,334,500,000	1,334,500,000	0
流動資産	7,685,281,158	8,915,232,276	△ 1,229,951,118
現金預金	7,101,911,446	8,152,840,354	△ 1,050,928,908
未収入金	331,325,023	381,249,918	△ 49,924,895
貯蔵品	215,473,102	204,818,348	10,654,754
短期貸付金	600,375	0	600,375
立替金	3,396,460	5,375,385	△ 1,978,925
前払金	32,574,752	170,948,271	△ 138,373,519
資 産 の 部 合 計	44,418,699,774	43,973,230,926	445,468,848

負 債 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	1,783,072,445	1,805,471,217	△ 22,398,772
退職給与引当金	1,783,072,445	1,805,471,217	△ 22,398,772
流動負債	2,520,856,993	2,565,475,169	△ 44,618,176
未払金	452,433,495	529,073,535	△ 76,640,040
前受金	1,951,544,895	1,919,629,050	31,915,845
預り金	116,878,603	116,772,584	106,019
負 債 の 部 合 計	4,303,929,438	4,370,946,386	△ 67,016,948

基 本 金 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	36,520,953,267	34,463,549,787	2,057,403,480
第2号基本金	1,025,449,269	1,267,449,269	△ 242,000,000
第3号基本金	1,334,500,000	1,334,500,000	0
第4号基本金	641,000,000	630,000,000	11,000,000
基 本 金 の 部 合 計	39,521,902,536	37,695,499,056	1,826,403,480

消 費 収 支 差 額 の 部 科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	592,867,800	1,906,785,484	△ 1,313,917,684
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	592,867,800	1,906,785,484	△ 1,313,917,684

科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部 合 計	44,418,699,774	43,973,230,926	445,468,848

[注 記 事 項]

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

① 徴収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

② 退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、学校法人武蔵野美術大学退職金規則に基づく期末要支給額2,144,351,840 円 の60%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

① 引当特定資産に組入れている有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品は移動平均法に基づく原価法である。

③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

④ 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金及び立替金に係る収入と支出は純額表示としている。

2. 重要な会計方針の変更等

なし。

3. 減価償却額の累計額の合計額 12,146,991,299 円

4. 徴収不能引当金の合計額 0 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

該当なし。

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 50,236,242 円

7. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

勘定科目	平成20年度（平成21年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの			
第3号基本金引当特定資産	1,000,000,000	879,120,000	120,880,000
（うち満期保有目的の債券）	(1,000,000,000)	(879,120,000)	(120,880,000)
減価償却引当特定資産	3,000,000,000	2,434,600,000	565,400,000
（うち満期保有目的の債券）	(3,000,000,000)	(2,434,600,000)	(565,400,000)
合 計	4,000,000,000	3,313,720,000	686,280,000
（うち満期保有目的の債券）	(4,000,000,000)	(3,313,720,000)	(686,280,000)
時価が貸借対照表計上額と同額なもの			
第3号基本金引当特定資産	83,230,060	83,230,060	0
将来計画事業引当特定資産	1,500,000,000	1,500,000,000	0
退職給与引当特定資産	283,072,445	283,072,445	0
減価償却引当特定資産	303,656,576	303,656,576	0
合 計	2,169,959,081	2,169,959,081	0

(2) 学校法人の出資による会社に係る事項

当該学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次のとおりである。

① 名称及び業務内容

【 名 称 】
株式会社 武蔵野美術大学出版局

- 【 事業内容 】
- ・ 建物および建物付属設備維持管理ならびに清掃業
 - ・ 不動産の賃貸及び斡旋業
 - ・ 出版、印刷業
 - ・ イベント・コーディネートおよびデザイン企画業
 - ・ 画廊の経営および建物付属設備の維持管理ならびに清掃業
 - ・ 教科書、画材、学用品、家庭電気製品、煙草等の販売
 - ・ 食堂経営
 - ・ 損害保険代理業
 - ・ 自動車損害賠償保障法に基づく損害保険代理業
 - ・ 生命保険募集に関する業務
 - ・ 旅行業法に基づく旅行に関する企画、販売、斡旋、手続代行
 - ・ 前各号に関連する一切の業務

② 資本金の額 10,000,000 円 (200 株)

③ 学校法人の出資金額等及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の入手日

昭和58年3月1日 10,000,000 円 100 %

④ 当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当金及び寄付金の金額並びにその他の取引額

当該会社からの受入額	配当金	0	特別寄付金	20,000,000
	現物寄付金	0	業務委託費	2,400,000
当該会社への支払額	業務委託費	42,864,223		

注) 【特別寄付金】～ 受配者指定寄付金

【業務委託費】～ 200,000円 × 12ヶ月分

【業務委託費】～ 通信教育課程テキスト作成業務委託費等

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	10,000,000	0	0	10,000,000
当該会社への未払金	5,185,805	5,185,805	12,583,432	12,583,432
当該会社への立替金	73,350	812,461	815,766	70,045

⑤ 当該会社の債務に係る保証債務

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

(3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引は次のとおりである。

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	256,279,114 円	121,605,465 円
その他の機器備品	12,959,328 円	5,426,045 円
車両	8,420,579 円	2,773,067 円
計	277,659,021 円	129,804,577 円